

文室真人智努

天武天皇の孫。
初名は智努王。
天平勝宝四年、
文室真人姓を賜与
され臣籍に下る。
同年十一月二十五
日の新嘗会の肆宴
で応詔歌を奉り、
後に万葉集十九巻
に採録された。

今月の祭日

大正天皇例祭 (二十五日)

宮中三殿のうち皇靈殿でお祭りが行われ、天皇陛下、皇后陛下、皇太子・同妃両殿下、皇族方が拝礼されます。多摩陵においてもお祭りが行われます。

あめつち
天地と
よろずよ
久しきまでに

つか
まつ
万代に
仕へ奉らむ

くろき
しろき
黒酒
白酒を

ふんやのまひと
ちぬ
文室真人智努

「黒酒 白酒」の誘ひへの知識 神道

神様に奉るお酒である白
酒と黒酒とは、『延喜式』
(巻四十)造酒司の条によ
ると、新嘗祭又は大嘗祭
に供する一種の酒とあり
ます。
飯米と薬(麴薬のこと)に
水を加えて二つの甕に分
け、各甕から黒酒・白酒
とをつくります。ともに
加熱して久佐木灰を加え
たものを黒酒と言ひ、灰
を加えぬものを白酒と言
います。

儀の饗大

大嘗祭で神様にふるまい、共
に天皇陛下も食された白酒・
黒酒などの神饌の「おさがり」
が、国民の代表へもわけられ
ます。お祭りの最後に行われ
る祝宴、「直会(なおらい)」
です。皇祖から人類の生命の
根として給わった稲穂をもつ
て大嘗祭を行い、皇祖の御心
を陛下御自身の御心として、
御光を新たにされた天皇陛下
が大嘗祭の直会としてその御
光を広く国民にもお分かち
なるべく、御饌御酒のお下が
りを共にされ国民一体の飲ひ
の中に、宴を尽くすのです。

儀の親謁の後 大嘗祭 即位礼

天皇陛下は、即位礼・大嘗祭
の後、天照大御神をお祀りに
なる伊勢の神宮や、神武天皇
そして近縁の天皇がお鎮まり
になる御陵(みかさぎ)に親ら
参拝されます。ご先祖の神様
や歴代の天皇方へ、即位をご
奉告なさるのです。
・即位礼及び大嘗祭後神宮に親謁の儀
・即位礼及び大嘗祭後神武天皇山陵
及び前四代の天皇山陵に親謁の儀
・即位礼及び大嘗祭後賢所に親謁の儀
・即位礼及び大嘗祭後皇靈殿神殿に
親謁の儀

東京都神社庁

http://www.tokyo-jinjacho.or.jp



神社は心のふるさと

未来に受け継ごう「美しい国ぶり」